

滋賀県にお住まいのH様が、平成22年に施工されたお話です。

筑後20年の従来型の木造建築で夏は風通しはいいのですが、冬は寒いので、良い断熱材はないか探していました。

ネットで宇宙服の原理を使用した遮熱材が数社から出されているのを知りました。3社からサンプルを取り寄せ、比較した結果、アルミ箔（純度99%）が一番丈夫で、耐久性があるこのサモバリアWを選択しました。

施工性は非常に良く、軽くて丈夫でありながら、切断はハサミ、接着はテープ、取り付けはハンドタッカーで非常に簡単に出来ました。切断は一部女房等に手伝ってもらいましたが、取付けは日曜大工で一階の床下の約7割の62㎡を全て私一人で行いました。

その結果床下からの隙間風が無くなり、**寒い朝でも室内気温が6 から10まで上がり4 位アップしてます。**

ファンヒーターで暖房してますが、灯油の減り方は7割位になっています。今度は天井裏に貼り、冷房の電気消費を減らして、浜岡原発停止に対する節電に少しでも協力できたらと思っています。

写真は台所の下しか撮れてませんが他の部屋も同じような感じで一面に貼り付けてます。



上の写真の様に一面貼って床下からの風も防いでいます

* 温水配管にもサモバリアWを巻きました。



緑の配管はガス管
温水配管にもサモバリアWを巻きました。



タルキ下に貼り付けています